

深谷市立幡羅はたら小学校

パラスポーツ体験



第3学年

特色

総合的な学習の時間『福祉の世界にふれてみよう』の学習の一環として、障害者支援センターの方を指導者に招いて、パラスポーツ体験をした。ボッチャやゴールボール、ブラインドサッカーなどを教えてもらい、体験をとおしてパラスポーツへの関心が高まった。

児童の感想

マラソン用やバスケット用など、競技によって使う車椅子が違うことに驚いた。ボッチャは、障害に合わせて補助員があって、誰でも楽しめると思った。パラスポーツに興味をもった。

成果

2020年に東京パラリンピックが開催されることもあり、子供たちは意欲をもって学習に取り組めた。パラスポーツをとおして、福祉についての理解が深まり、障害をもっている方々との距離が近づいた。